

福井豪雨支援隊帰る

5日間 2トント車210台分ごみ撤去

福井豪雨の復旧支援のため、二十二日から岐阜市や環境整備事業協同

組合、県清掃事業協同組合が福井市に派遣していた支援隊が二十八日、業務を終えて帰ってきた。

パッカー車とダンプ車の七台、三十人を、二回に分けて派遣した。福井市内の公園や路上に捨てられていた畳や家具、家電製品を、郊外の緊急集積地まで収集運搬した。

実質五日間の作業で、二トント車二百十台分のごみを、市街地から撤去。他府県からの応援もあり、同市内のごみの搬出がほぼ完了したため、予定の八月六日より九日早く撤収した。応援隊の市職員らは「泥もひどく、ごみは非常に多く出され、混乱していた。この経験を、今後の岐阜市の災害時の対応に生かしたい」と話した。

(刈谷 節)

- ・このページ掲載の新聞記事は、中日新聞(朝刊)から転載しています。
- ・この新聞記事掲載は中日新聞から転載を許可されたものです。
- ・このページ記載の新聞記事の著作権は、中日新聞にあり二次使用は許可されておりません。